

季節を選ばない

オールシーズンタイヤ

Vector
4Seasons Hybrid

ASSURANCE[®]
WEATHERREADY[™]

専用カタログ

GOODYEAR



Vector
4Seasons Hybrid

ベクター フォーシーズンズ
ハイブリッド

ASSURANCE[®]
WEATHERREADY[™]

アシュアランス ウェザーレディ

日本グッドイヤー株式会社 〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル
www.goodyear.co.jp 月に一度は空気圧の点検を

季節を選ばない

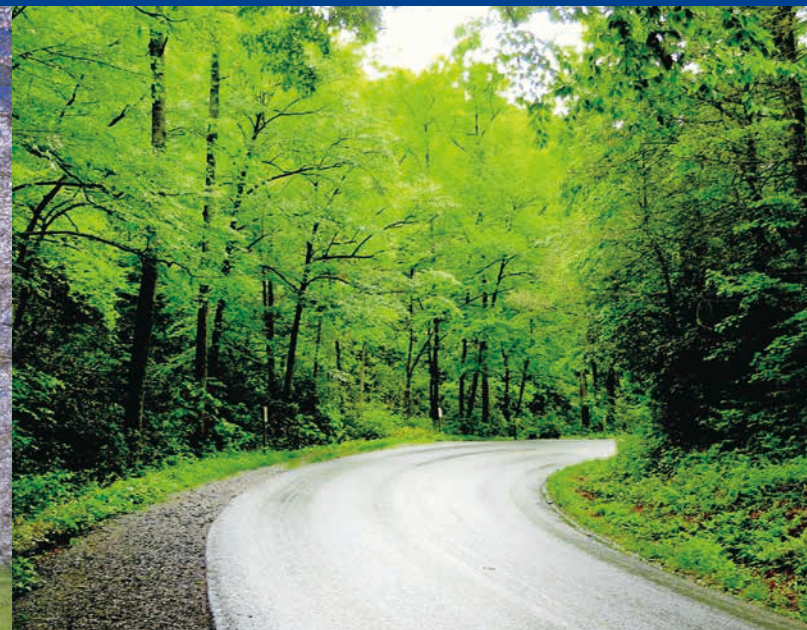
オールシーズンタイヤ

Vector
4Seasons Hybrid

ASSURANCE[®]
WEATHERREADY[™]

専用カタログ

GOODYEAR



Vector
4Seasons Hybrid

ベクター フォーシーズンズ
ハイブリッド

ASSURANCE[®]
WEATHERREADY[™]

アシュアランス ウェザーレディ



様々なフィールドで1年中走れる。 オールシーズンタイヤ

オールシーズンタイヤは夏季のドライ・ウエット路面から、冬季の雪道も走行できる全天候型タイヤです。
四季を通じて走れる性能があるので、突然の雪でもあわてずに行動できます。
チェーン装着やタイヤ交換の手間・コストがかからず、タイヤ保管場所も不要です。
ドライ・ウエット・雪だけでなく、オフロードも安定して走れる
オールシーズンタイヤなら、突然の雪への備えだけでなく
カーライフをもっとアクティブに楽しむことができます。



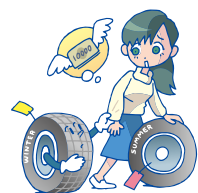
(2014年2月 東京にて撮影)

雪に慣れていない都市部では突然大雪が降ると、スリップや立ち往生などが相次ぎます。ですが、冬タイヤの性能を兼ね備えているオールシーズンタイヤを履いていれば雪上でも安定して走れます。

オールシーズン
タイヤは
こんな方に
オススメです。



突然の雪でも
あわてずに走りたい



タイヤ交換の
出費を抑えたい



チェーンの
装着が苦手



スタッドレスタイヤは
保管場所に困る



シーズン毎にタイヤを
交換するのが面倒



個人タクシー
福祉車両・社用車・
営業車
管理方法やコストから
スタッドレスタイヤを
導入できない
ビジネスオーナー様

モータージャーナリストや
タクシードライバーの声を紹介。
詳細は次ページへ。



Vector 4Seasons Hybridは、まるで十種競技で活躍する“キング・オブ・アスリート”

モータージャーナリストの清水和夫氏に、Vector 4Seasons Hybrid (以下ベクター) を装着した車両で本格的な雪道 (福島県グランデコスノーリゾートでの特設テストコース) から、ドライや雨の高速道路 (北陸道)、砂地 (千里浜なぎさドライブウェイ) まで様々な路面を走ってもらい、そのインプレッションを語ってもらった。



清水 和夫 モータージャーナリスト

1972年のラリーデビュー以来、国内外の耐久レースに参加する一方、国際自動車ジャーナリストとして活動。自動車の運動理論・安全技術・環境技術などを中心に多方面のメディアで執筆し、TV番組のコメントーターやシンポジウムのモデレーターとして多数の出演経験を持つ。自動車国際産業誌に精通する一方、スポーツカーや安全運転のインストラクター業もこなす異色の活動を続けている。

Snow 雪道走行

PRIUS

都市部なら1年を通して使えるVector 4Seasons Hybridで十分冬を乗り切れる。

オールシーズンタイヤは昔からありましたが、性能については「ドライ重視」や「雪上性能寄り」など銘柄によって特性が違い過ぎていました。また、日本には厳しい雪道環境の地域もあるので、スタッドレスのほうが普及した背景があります。しかし、スタッドレスはアイスバーンに特化したイメージが強く、高速道路では少しタイヤの性能が物足りない印象があります。特にドライ路面での走行安定性については速度が高まると、フラフラして不安な面もあります。しかし、降雪地域ではサマータイヤのまま過ごすわけにはいかないですし、東京でも



雪は降ります。都市部でもスタッドレスに履き替える人は意外に多いと聞きます。そこでオールシーズンタイヤに注目が集まっているわけです。ベクターは圧

雪路でしたら十分走れますし、ニーズにピッタリなタイヤだといえます。雪国ならスタッドレスを履くべきですが、首都圏や太平洋側の方ならベクターで冬を乗り越えることができます。4つの季節で使えますし、1年中交換せずに走れるのはとっても便利です。



Dry & Wet

ドライ・ウエット路面走行

PRIUS (PHV)

高速道路での走行

北陸道を走ってみて、サマータイヤとの差はほぼ感じません。100km/hで走行していても、しっかりとしたステアリングの手応えと、安心感が得られますね。ドライの路面状況での走行安定性は十分満足できるレベルです。ベクターとプリウスの相性がとてもいいのでしょうか。このプリウスはPHV=プラグイン・ハイブリッドですので、EVモードにすればガソリンを使わず、電気だけで60km程走行可能です。もちろん一般道ですが、エンジンをかけず走れますし外部から充電もできるので、条件が整えば1ヵ月間エンジンを始動することなく使うことも可能ですね。ですから街中を、電気だけで走るといったスマートなクルマの使い方もできます。とてもマルチなキャラクターという点で、プリウスPHVとベクターの相性が良いのも納得です。さらに、4代目プリウスにはモーター4駆の4輪駆動モデルがあり、ベクターと組み合わせれば活動範囲がより広くなると思います。ただし本格的な雪に備えて、必ず滑り止めやチェーンなどを緊急用に備えておくべきでしょう。



PEUGEOT 2008

ワインディング走行

2008に装着されているタイヤは205/50R17サイズですが、スポーティなハンドリングはそのまま活かされています。オールシーズン対応ということで、スタッドレスと違い「カチッ」としたフィードバックがあるので、ワインディングは気持ち良く走れます。ステアリングを切った際に、腰崩れせず、サマータイヤのようにスポーティなステアフィードバックが印象的です。オールシーズンのオールラウンド性をあらためて感じることができます。標準装着している2008ではこの軽快感がオリジナルとなりますが、メルセデス・ベンツGLAにベクターをセットしたところ、ステアリングの操作感が軽くなって、乗りやすくなりました。それも特徴のひとつといえます。

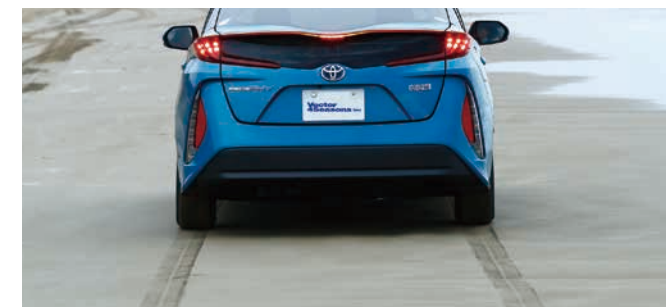


Sand 砂地走行

PRIUS (PHV)

千里浜なぎさドライブウェイ
砂浜での走行

千里浜なぎさドライブウェイは日本有数の砂浜を走れるスポットで全長8km。すぐ横が海なのでタイヤの性能が問われる場所です。雨上がりで、砂浜はいつもより柔らかい状況でした。スタックしているクルマが何台もいる中、ベクターはトラクションをしっかりと感じるすることができます。ちょっと、強くブレーキ踏んでみます。圧雪路プラスαぐらいの路面状況に近く、雨の舗装路よりも滑りやすいですが、この直進安定性ならばグイグイ走れる。折角遠くから来てスタックしては楽しみが半減するのでベクターを履いてきて正解でした。



PEUGEOT 2008

雨の高速道路の走行

雨脚が強く、水捌けが追いつかないほどハードなウエットコンディションの高速道路を走りましたが、メーカーが選んだタイヤだけあって安定感は確かです。タイヤの接地感が変わらないので、しっかりグリップしている感じが伝わってきます。新車装着タイヤとしてベクターがチョイスされているプジョー2008 (以下2008) との相性はとても優れています。具体的にはステアリングのセンターが「ビシッ」と締まっている感じで安心感が高い。サルーンに比べると腰高なSUVに不安を感じるかもしれませんが、ここまで直進性が良かったら余裕を持ってドライビングできます。11月の北陸は雨だと気温が一気に下がり、タイヤや路面の温度が低くなって夏の雨よりも滑るので特に注意が必要です。それでも低温でしっかりとグリップの出るコンパウンドを使用しているため急な天候変化にも対応する能力はドライバーを助けてくれますし、心強いです。



ワインディングで見せたスポーツ性、一般道の取り回しの良さや使いやすさ、ウエット路面での安心感や安定感、それでいて雪道まで走れる。タイヤは使用用途によって、一芸に秀でる銘柄が多いのですが、ベクターはまさにマルチプレーヤーです。100mの選手というよりは、“キング・オブ・アスリート”として称えられる十種競技の選手という感じです。

※ドライバー個人の運転技術に基づく感想であるため、万人に性能を保証するものではありません。

Assurance WeatherReadyは、 乗り心地も性能もサマータイヤのよう。

シティSUV用に求められる性能を備えたオールシーズンタイヤ「アシュアランス ウェザーレディ」。
今回、モータージャーナリストの諸星陽一氏に「アシュアランス ウェザーレディ」を履いたクルマに
乗ってもらいドライ性能とウェット性能を体験してもらいました。

諸星 陽一 モータージャーナリスト

23歳で自動車雑誌の編集者となり、その後フリーランスのモータージャーナリストへ。
20代後半からは自費でプロダクションカーレースなどに参戦。
現在は自動車専門誌やwebメディアへの執筆をはじめ、フォトジャーナリストとして活動。
安全運転講習会のインストラクターなども務める。

写真：平野 学

【GOODYEAR Assurance WeatherReady公道試乗】

Dry

知らずに乗れば夏タイヤ？

「グッドイヤー アシュアランス・ウェザーレディ」はサマータイヤに近いドライ性能を発揮

VOLVO XC40

知らずに乗れば夏タイヤとも感じられる仕上がり

「ベクター4シーズンズハイブリッド」で日本にオールシーズン
タイヤを根付かせたとも言っているグッドイヤーが、さらなる
拡大を目指して投入するのが「アシュアランス・ウェザー
レディ」です。その実力はいかなるものか？ ボルボXC40に
履かせてそのフィーリングをチェックしました。

試乗コースは一般道です。茨城県城里町の日本自動車研究所
(JARI)をベースとして、その周囲を走るというものです。駐車
場から門を越えて一般道に出る際には、若干の段差がありますが
そこでもショックは少なく感じます。研究所の取り付け道路を
下っていくと、「アシュアランス・ウェザーレディ」がかなり静か
なタイヤであることが認識できます。
「ベクター4シーズンズハイブリッド」はスタッドレスタイヤ的な
“シャー”という音が出るタイヤだったのですが、「アシュアラン
ス・ウェザーレディ」については、そうした音質はほとんど感じ
ません。全体としてのパターンノイズも少なく、一般的なタイ
ヤとして普通レベルの静かさを持っています。ステアリングを
切った状態でも音の発生はよく抑えられています。
乗り心地は若干バネ成分が多い印象です。タイヤもサスペン

ションと同様にバネ成分とダンパー成分があり、そのバランス
が大切ですが、「アシュアランス・ウェザーレディ」は若干バネ系
が強く、段差乗り換え後に揺れが残る印象があります。しかし乗
り越え時に“バコン”になってしまうよりはずっといいでしょう。
ハンドリングはしっかりした印象です。現代のクルマは味付けで
ステアリングの中立感を出していますが、リプレースタイヤで
ある「アシュアランス・ウェザーレディ」に交換してもその中立
感は損なわれていません。ビシッと中立して真っ直ぐに走って
いきます。そこから少し切った際の微小舵角ではコーナリング
フォースの立ち上がりがよく、スッとノーズが向きを変えます。
このコーナリングフォースの立ち上がりのよさ、以前のクルマ
ならば大歓迎のフィーリングです。スポーティに走れますし、
緊急回避性能も高くなります。中立付近のしっかり感もあり
ますからより安心です。ただ現代のクルマにはレーンキープ
アシストという装置が付いていることが多くレーンキープアシ
ストとの相性の問題が発生します。
V40のレーンキープアシストを作動させ様子を見ると、作動に
遅れは生じませんが、レーンキープしようと自動でステアリン
グが切られたときには、ちょっと強めのヨー（コーナリング方向
の力）を感じます。比較的上級のタイヤがついているボルボ
V40なのでこのレベルで収まっていますが、これがステアリン

プロの声
Motor
Journalist 2



グ操作初期のコーナリングフォースの立ち上がりが弱いタイ
ヤが純正の場合、「アシュアランス・ウェザーレディ」に交換する
と動きが急になりすぎる可能性があります。
一般道ドライレベルのハンドリングはコーナリングを含めて

まったく違和感はありませんでした。装着タイヤがオールシー
ズンタイヤであることを意識して運転していますが、なにも告
げられずにドライブしたら普通に夏タイヤを履いていると勘違
いするレベルであるといっているといいでしょう。

【GOODYEAR Assurance WeatherReadyテストコース試乗】

Wet

「グッドイヤー アシュアランス・ウェザーレディ」は
サマータイヤに近いウェット性能を確認！

Harrier

スタッドレスではないからこそそのウェット性能

今回の試乗会では日本自動車研究所 (JARI) のテストコース
(低ミュー路) でサマータイヤと比較試乗するプログラムが用
意されていました。
コントロールタイヤとなるサマータイヤはグッドイヤーの「エ
フィシエントグリップ SUV HP01」です。「エフィシエントグリッ
プ SUV HP01」もSUVをターゲットとしたM+Sタイヤです。
コース上には段差をつけた波状路やウェットでのダブルレー
ンチェンジ、フルブレーキングなどのほか、ドライ路面での
スラロームもありました。結論から言うと「アシュアランス・
ウェザーレディ」は「エフィシエントグリップ SUV HP01」に
近い性能はあるという印象です。
雪や氷の上で使うスタッドレスタイヤは、ウェット性能も高い

と思われがちですが、実は違います。スタッドレスタイヤの排
水性は氷上で氷が融けた薄い水膜に対して有効ですが、雨
の時のような深い水膜には比較的弱い。しかしオールシーズ
ンタイヤの「アシュアランス・ウェザーレディ」では、その性能
の高さをしっかりと確認できました。60km/hからのドライ
路面でのブレーキでも、50km/hのウェット路面でもわずかの
差しか発生しませんでした。
ウェットのダブルレーンチェンジ、同じくウェットのスラロー
ムでも安定感は同レベルです。オールシーズンタイヤでここ
までグリップが出るのだ……と感じさせてくれるレベルの
グリップ感でした。絶対的なグリップの出方、つまりクルマが
しっかりと動くのはもちろんなのですが、ステアリングイン
フォメーションがしっかりと伝わってくるところも乗りやすい
部分でした。



試乗走行会で実証された雪道性能!

タイヤ販売員の皆さんにオールシーズンタイヤの優れた雪道性能を実感してもらいました。



● ベクターの性能が想像以上に高かったです。滑らかに走り出せましたし、スラロームでのハンドリングもよかったので本当にすごいなと。発進時、通常のアクセルワークだと滑るような感覚があるかなと思っていましたが、ドライ路面のような感覚で走り出せました。コーナリングではFF（前輪駆動）だと本当に安定すると強く感じましたね。雪道ではスラロームを越えてすぐ左か右に切り返す時が一番怖いと思うのですが、しっかり付いてきてくれましたし“より安心して乗っていただける”というのが運転した感想です。また、営業先で「スタッドレスタイヤは置き場所に困る」という意見がありました。ですが、オールシーズンタイヤは1年中走れるので置き場所に困らないのも大きな利点です。ありきたりですけど、ベクターはオールラウンダーなタイヤですね。

● 雪道ではベクターはスタッドレスにも負けないと言って良いと思いました。出だしも、スラロームも、加速時もプリウスのFFであればスタッドレスとほぼ変わらない感覚でしたね。頻繁に雪山に行かないのであれば、最初からベクターでもいいんじゃないでしょうか。急加速の発進はしていませんが〈信号待ちから普通に発進する〉〈雪道をゆっくりアクセルを踏んで走る〉であれば不安はありません。制動距離はスタッドレスに比べると多少伸びますが、しっかり止まります。コーナリングでのグリップ感はしっかり感じられましたね。スラロームを走った際、膨らまないように早めにハンドルを切りました。感覚的にはリアが振られるかなと思うのですが、そんなことはなく次に早めにハンドルを切っても、しっかりコーナーを曲がれました。スタッドレスが売れなくなるんじゃないかって心配するぐらい、ベクターは非常に優秀ですよ。

● ベクターに乗るのは初めてです。最初は「オールシーズンタイヤって本当に止まるのかな?」と思っていたのですが、雪上で実際に乗ってみてすごい止まることを実感しましたし、コーナリングもよくてビックリしました。発進時はほぼ空転することなく進めましたし、曲がっている最中も滑ることなくしっかりコーナーを曲がれたので、とてもよかったなと。スタッドレスと比べても、同じスピードで進入してブレーキをかけた際、同じように止まることができました。現在は群馬県に住んでいるのですが今年は2回雪が降ったので、オールシーズンタイヤの需要はかなり高いのではないのでしょうか。ベクターはスタッドレスと言ってもいいのではないかとというぐらい雪道性能に優れたタイヤだと思います。

● 今回の試乗で一番よかったのは“出だし”です。文句なくしっかり進んでくれますね。コーナリングもしっかりグリップして、曲がれたなというのが感想です。雪道を走る時は「空転するかもしれない」という想像があるのですが、スッと前に行けたので「雪でも平気だね」と感じました。コーナーもハンドルを取られたり、コースを外れたりすることなかったので感触的によかったと思います。ブレーキングもうまく減速できたという感じはしましたね。私自身ベクターを履いているのですが、神奈川に住んでいるのでドライ路面を走ることが当然多いです。朝は凍っている部分もありますが、より安心して乗れているのでとても重宝しています。ドライ路面でもウエット路面でも普段通り乗れていますし、高速道路での車線変更も問題ありません。ベクターは本当にいいタイヤだと思います。

※ドライバー個人の運転技量に基づく感想であるため、万人に性能を保証するものではありません。

タクシードライバーも納得の性能!

グッドイヤーのオールシーズンタイヤを履いている関東のタクシードライバーからも好評をいただきました。



高速走行時と雨天走行時、ともに安定した走りができたと思います。これで雪上走行ができれば経済性と安全性が両立したタクシー向けのタイヤだと思いますね。

 装着タイヤサイズ: 195/65R15

都内の降雪頻度であれば、このタイヤで問題なく過ごせると思います。

 装着タイヤサイズ: 185/65R15

思ったよりロードノイズが少ないのが良いですね。高速走行時よりも安心して走れますし、雨の日は特に良いです。

 装着タイヤサイズ: 205/60R16

雪の状況での使用はありませんが、3月に突然雪が降った際にオールシーズンタイヤを使用しているという安心感はノーマルタイヤよりありました。

 装着タイヤサイズ: 185/65R15



オールシーズンタイヤのステッカーが貼ってあるので、ステッカーを見たお客様が興味を示されることがあります。

 装着タイヤサイズ: 195/65R15

都市部に関しては、走行に問題はないですね。手間を考えると素晴らしいタイヤだと思います。

 装着タイヤサイズ: 195/65R15

多少雪が積もった状況での走行は横滑りする場合もありました。全体的には想像より安心感があり優れていると思います。走行音が少し気になりましたが、想像よりは静かだと思いました。

 装着タイヤサイズ: 195/65R15

タイヤ性能としては、ドライ寄りに感じます。首都高速での走行などはグリップが高く、クラウンのロールがかなり強いです。大雪での走行はありませんが、かるく雪が積もる程度ならスタッドレスとなんら変わりません。

 装着タイヤサイズ: 195/65R15

雨天走行時の停止や発進時にスリップが少なく、路面密着に優れています。コーナー時に車体の沈みが少ないこと、段差走行時にリバウンドが少なく衝撃吸収に優れていること、走行音が静かなことも特長だと思います。

 装着タイヤサイズ: 195/65R15

※ドライバー個人の運転技量に基づく感想であるため、万人に性能を保証するものではありません。

オールシーズンタイヤは、ユーザーから喜ばれています!

オールシーズンタイヤを愛用するドライバーの声を集めました! オールシーズンタイヤによってどのようにカーライフが変わったのか、そしてその走行性能や乗り心地についてユーザーの声ををご紹介します。

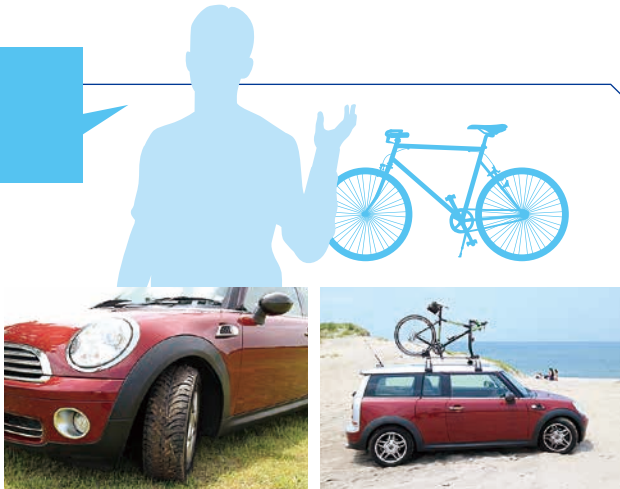
オフロードでも走れるので、アウトドアで大活躍しています。

東京都 40代・男性 ベクター MINI COOPER

雨が降った後のオフロードでも泥をしっかりと掻き出すので、泥濘路でもスタックしにくいです。

普通車でもより安心してアウトドアに出かけられるので、とても助かっています!

降雪のタイミングに合わせてタイヤ交換するのは大変だったので、その手間がなくなって本当に楽になりました。



高速道路や峠道の通勤が、冬でも本当に楽になりました。

神奈川県 30代・男性 ベクター NISSAN ノート

朝の通勤時に数回雪が降りましたが問題なく走れました。

スタッドレスタイヤだと、雨の日の高速道路や峠道でストレスを感じていましたが、ベクターなら夏タイヤと近いイメージで走れます!

10年前のオールシーズンタイヤとは、全然違いますね。

広島県 40代・男性 ベクター MAZDA ビアンテ

10年前にオールシーズンタイヤを履いた時と比べると大きく進化したと感じます。雪道性能はもちろんのこと、ゴツゴツ感やロードノイズ、腰砕け感がなくなっていて乾いた路面でも快適に走れることに驚いています!

乾いた路面や雨天時の走行性能が悪化してしまうことを考えると、年に数回の積雪のために10万円近いスタッドレスタイヤを購入するのは、高価な買い物であると感じます。

ベクターの一番の良さは、雨天時の走りの安定感です。

兵庫県 40代・男性 ベクター BMW 3シリーズ

スタッドレスタイヤだと乾いた路面でスピードを出せなかったり、雨天時に横滑りしていました。雨天時に安定感のある走りができるのが、ベクターの最も良いところです!

姫路市の自宅から単身赴任先の鳥取市への山越えは、雪道と乾燥路が入り交じるのですが、ベクターならより安心して走れますね。

1年中使えるのでタイヤ交換や保管の煩わしさがなくなりました。

茨城県 40代・男性 ウェザーレディー TOYOTA ハリアー

妻が気に入って選んだSUVはタイヤが重く、季節ごとに交換する際のタイヤの積み下ろし作業が大変でした。それが交換不要になって、とても便利で助かっています。

通勤や子供の習い事の送迎など、毎日車を使わなければ生活ができない地域に住んでいるので、突然の雪でも走れるのは大事な点です。

スタッドレスは年に2回しか出番がなく、その間の日射しや湿度による保管時のダメージも心配でした。でもその心配事がなくなり、スッキリしました。

*ドライバー個人の運転技量に基づく感想であるため、万人に性能を保証するものではありません。

お金のプロ! ファイナンシャルプランナーが体験

駐車場代やガソリン代など家計にとって相応の負担になるクルマの維持費。今回、ファイナンシャルプランナーの中嶋さんに「ベクター フォーシーズンズ ハイブリッド」を体験してもらい、維持費を見直せるか検討してもらいました。

papa
Financial Planner

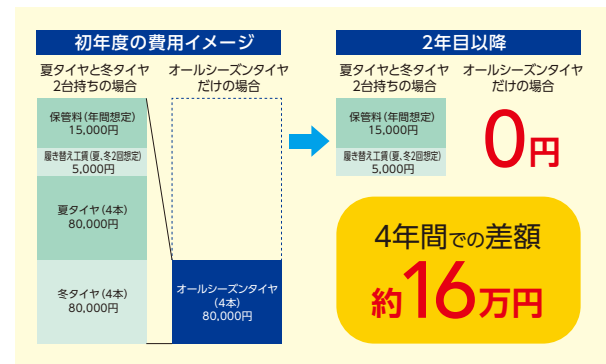
パパFP代表 ■ 中嶋 健三さん



東京・横浜を中心に活動。住宅ローン、生命保険の見直しなど、家計全体をトータルで見直すライフプラン設計・相談に対応。顧客の考えに真摯に寄り添う姿勢を大事にしている。プライベートでは3児の父。オンオフ問わず、毎日、車を利用。

時間的コスト削減のうえでも、オールシーズンタイヤは優位性あり

中嶋さんは「スタッドレスタイヤの利用は年数日程度でも、履き替えれば年2回の交換時は手間も時間もかかり、マンションだと交換タイヤの置く場所もないため、保管料もかかります」と指摘。例えばタイヤ代が8万円(4本)、履き替え工賃5000円、保管料1万5000円とする。夏・冬タイヤを併用の場合、初年度のコストは計18万円。一方、オールシーズンタイヤの場合、初年度はタイヤ代の8万円のみ。2年目以降も、夏・冬タイヤ併用の場合、履き替え工賃と保管料は必要。タイヤ消費期限4年間で見て、16万円も差が出てくるのだ。「急な降雪時にタイヤを交換しようとしても、待ち時間を含めて半日程度かかることも。忙しい共働き世代ならばサービスや商品を選ぶ際に、金額面+時間的コストも考えるべきです」と中嶋さん。その観点からも、オールシーズンタイヤを検討する価値はある。



固定費削減の選択肢としてもタイヤの見直しを

もう一点、中嶋さんがオールシーズンタイヤに注目するのが、先にも触れたように「毎年必要な“固定費”を削れる」点だ。「家庭の支出には、大きく固定費と変動費の2つがあり、まず削るべきは通信費や保険代など毎月・毎年決まってかかる固定費。1回、見直せばその効果が継続するため、長期的に見れば大きな節約につながります」。先の試算でも分かるように、タイヤも一度見直せばコストダウンが実現するのだ。もちろんコストダウン以前に、乗り心地に違和感があっては本末転倒。中嶋さんはオールシーズンタイヤを使った感想として、「乾いた道路の走行も違和感なく、1月にうっすら雪が降った際も、滑ることなく安心して運転できました」と評価。現在、日々の生活に車は必需品。「ちょっとした雪の日なら車で出かけられますし、雨の日も、排水性が高いため走行性も安定していると聞いています。全天候型で安心して乗れるのはいいですね」と語る。降雪時や雨天時の運転で事故が発生すれば、それこそ想定外のコストにもつながることも。安心・安全を担保する観点からも、今、使っているタイヤを見直す価値はありそうだ。

*ドライバー個人の運転技量に基づく感想であるため、万人に性能を保証するものではありません。

男性編

あなたのスタイルで分かる
オールシーズンタイヤ適正診断!
デキる男は、自分に最適なものを知っている。

✓ 雪国在住ではない(必須)

✓ 効率性は重視すべきだ!

✓ 万が一の危機に備えるのはオトコの務め

✓ アウトフィールドへ出かけるのが好き

✓ スタッドレスタイヤへの交換は正直めんどくさい

✓ 基本はクルマ移動だ

✓ 冬の実家への帰省が唯一、雪道に遭遇する機会

✓ クルマにかかるコストを削減したい

✓ 先進的な技術に興味がある

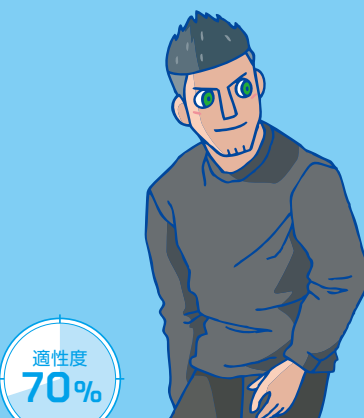
1〜3個のあなたは



適正度が低めのあなたも
情報収集の価値あり!

近年、注目度が高まっているオールシーズンタイヤ。グッドイヤーのオールシーズンタイヤは「用品大賞」を受賞するほど好評価を得ているので、次にタイヤを購入する際には選択肢の1つになるかも?

4〜6個のあなたは



歴史と信頼を知れば
検討の余地あり!

オールシーズンタイヤの購入を検討しても良さそうです。もし性能に不安があるようならご安心ください。グッドイヤーはオールシーズンタイヤのパイオニアで、蓄積した技術はプロからも高い信頼を得ています。

7〜9個のあなたは



あなたのスタイルや
価値観と相性ピッタリ!

これだけ相性が良いのなら、きっとオールシーズンタイヤに満足してもらえるはず。愛車が乗用車ならVector 4Seasons Hybrid、SUVならWeatherReadyを。愛車のタイヤサイズを今すぐチェック!

オールシーズンタイヤについてもっと詳しく確認しよう!

*過酷な積雪・凍結があるエリアで走行の場合、スタッドレスタイヤをお奨めします。

路面コンディションに左右されない。 オールシーズンタイヤ。

[M+S]（マッド&スノー）に加えて、欧州で冬用タイヤとして認証された
スノーフレクマークがサイドウォールにあります。

M+Sマーク



Mud（泥濘路）+Snow（積雪路）の略を表すマーク。ぬかるみで優れた走破性を発揮します。また、溝にはまった石などを排出するセルフクリーニング性能にも優れています。

スノーフレクマーク



ASTMの公式試験で、極めて厳しい寒冷地でも十分な性能を発揮することを認証された証です。日本でもチェーン規制時に走行可能な冬用タイヤとして認められています。
※ASTM:世界最大・民間・非営利の国際標準化・規格設定機関
※Vector 4Seasons Hybrid には日本において、容易に冬用タイヤであることを確認できる「SNOW」の文字が刻印されています。



オールシーズンタイヤは一定の雪上でも安定的に走行出来ます。



2016年福島にてFFアリス3台個別に撮影したものを合成。
タイヤサイズ:195/65R15 スタッドレスタイヤ:ICE NAVI 6 夏タイヤ:EfficientGrip ECO EG01。

Vector 4Seasons Hybrid及びAssurance WeatherReadyは高速道路等のチェーン規制下においても走行可能なオールシーズンタイヤです。 ▲スタッドレスタイヤではありません。過酷な積雪・凍結があるエリアで走行の場合、スタッドレスタイヤをお求めます。

全車チェーン規制※1

チェーンを装着。

高速道路の走行について

冬用タイヤ規制もしくは普通タイヤチェーン規制 ▶ 走行が可能です。※2

※1:いかなるタイヤ（スタッドレスタイヤ含む）もチェーン装着が必要となります。全車チェーン規制に備チェーンを携行ください。※2:乾燥路面と同様の性能を保证するものではありません。速度等、雪道での運転には十分ご注意ください。

オールシーズンタイヤはグッドイヤー

対象車種



対象車種



いつだって準備OK!
走りのフィールドが広がる
オールシーズンタイヤ

Vector 4Seasons Hybrid

ベクター フォーシーズンズ ハイブリッド



SUV対応

SUVユーザーに新しい選択
突然の雪でも走行可能な
オールシーズンタイヤ

ASSURANCE WeatherReady

アシュアランス ウェザーレディ

テクノロジー

下記イラスト、CGはイメージです。実際に色はついておりません。実物とは若干異なります。

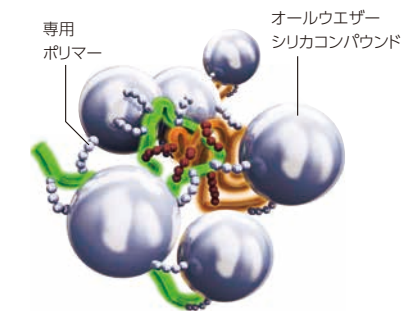
Vシェイプドトレッド

役割の異なるセンターとショルダーのパターンで全天候に対応。V字型溝は雨の日の排水性能だけでなく、小石や泥を遠心力で排出するセルフクリーニング性能にも優れています。



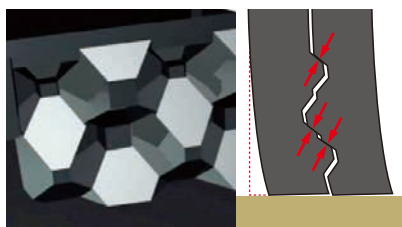
全天候型コンパウンド

気温変化に強いゴムにより、冬の低温下でもしっかりグリップします。



3Dワッフルブレード

細かい溝があるセンター部分でワッフル状の凸凹がブロック間を支え合い、より路面に密着しグリップします。また、偏摩耗抑制にも貢献します。



テクノロジー

下記イラスト、CGはイメージです。実際に色はついておりません。実物とは若干異なります。

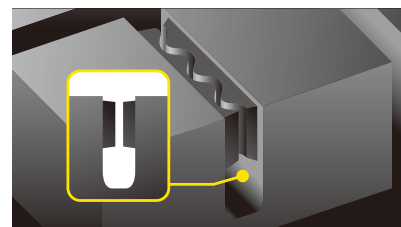
ソイビーンオイルテクノロジー

新開発大豆油をコンパウンドに配合させた、Newオールシーズンシリカコンパウンドの採用により、氷上・雪上路面などの低温時に高いグリップ力を発揮します。



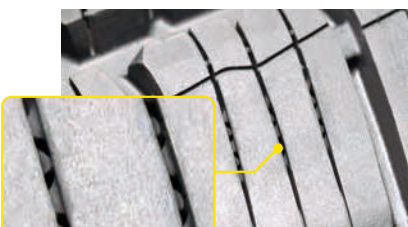
エボルビングトラクションテクノロジー

摩耗が進むと途中で溝幅が拡大します。装着初期のトレッドブロックの安定によるトラクション性能と、摩耗後のウエット性能を両立しています。



3Dトレッドテクノロジー

溝内部に配置した3Dブレードの凸凹でブロック間を支え合い、動きを抑制。ドライ性能に貢献します。また、エッジ効果で降雪時にも貢献します。



タイヤサイズ一覧

Vector 4Seasons Hybrid

インチ (inch)	扁平率 (%)	サイズ	総幅 (mm)	外径 (mm)	標準リム (inch)	適用リム (inch)
18	40	225/40R18 92H XL	229	642	8.0	7.5 ~ 9.0
	45	215/45R18 89H	207	654	7.0	7.0 ~ 8.0
		225/45R18 91H	218	661	7.5	7.0 ~ 8.5
50		225/50R18 95H	228	685	7.0	6.0 ~ 8.0
		235/50R18 101H XL	238	696	7.5	6.5 ~ 8.5
		215/45R17 91H XL	208	629	7.0	7.0 ~ 8.0
17	45	225/45R17 91H	218	637	7.5	7.0 ~ 8.5
		215/50R17 95H XL	219	653	7.0	6.0 ~ 7.5
	55	215/55R17 94H	221	673	7.0	6.0 ~ 7.5
60		225/55R17 101H XL	230	682	7.0	6.0 ~ 8.0
		215/60R17 96H	217	692	6.5	6.0 ~ 7.5
16	50	195/50R16 84H	194	608	6.0	5.5 ~ 7.0
	55	195/55R16 87H	196	626	6.0	5.5 ~ 7.0
		205/55R16 91H	210	634	6.5	5.5 ~ 7.5
60		175/60R16 82H	172	622	5.0	5.0 ~ 6.0
		195/60R16 89H	200	643	6.0	5.5 ~ 7.0
		205/60R16 92H	206	655	6.0	5.5 ~ 7.5
65		215/60R16 95H	218	667	6.0	6.0 ~ 7.5
		205/65R16 95H	210	674	6.0	5.5 ~ 7.5
		215/65R16 98H	224	687	6.5	6.0 ~ 7.5
15	50	165/50R15 73H	162	551	5.0	4.5 ~ 6.0
	55	165/55R15 75H	167	566	5.0	4.5 ~ 6.0
		185/55R15 82H	189	590	6.0	5.0 ~ 6.5

扁平率:40 45 50 55 60 65 70 80 13~18インチ

インチ (inch)	扁平率 (%)	サイズ	総幅 (mm)	外径 (mm)	標準リム (inch)	適用リム (inch)
15	60	165/60R15 77H	168	582	5.0	4.5 ~ 6.0
		185/60R15 84H	188	603	5.5	5.0 ~ 6.5
		195/60R15 88H	200	615	6.0	5.5 ~ 7.0
65		175/65R15 84H	179	616	5.0	5.0 ~ 6.0
		185/65R15 88H	189	624	5.5	5.0 ~ 6.5
		195/65R15 91H	204	638	6.0	5.5 ~ 7.0
70		205/65R15 94H	210	649	6.0	5.5 ~ 7.5
		205/70R15 96H	209	672	6.0	5.0 ~ 7.0
14	55	155/55R14 69H	156	529	5.0	4.5 ~ 5.5
		165/55R14 72H	167	541	5.0	4.5 ~ 6.0
	65	155/65R14 75H	156	564	4.5	4.5 ~ 5.5
65		165/65R14 79H	170	572	5.0	4.5 ~ 6.0
		175/65R14 82H	179	591	5.0	5.0 ~ 6.0
		185/65R14 86H	189	599	5.5	5.0 ~ 6.5
70		165/70R14 81S	169	589	5.0	4.0 ~ 5.5
		175/70R14 84H	180	605	5.0	4.5 ~ 6.0
		185/70R14 88H	189	618	5.5	4.5 ~ 6.0
13	65	155/65R13 73H	156	538	4.5	4.0 ~ 5.5
		165/65R13 77H	170	546	5.0	4.5 ~ 6.0
	70	155/70R13 75H	156	549	4.5	4.0 ~ 5.0
80		145/80R13 75S	147	565	4.0	4.0 ~ 5.0
		155/80R13 79S	160	583	4.5	4.0 ~ 5.0

・扁平率55%以下のサイズについては、リムプロテクター付きです。・全サイズチュープレスタイヤです。・XL(EXTRA LOAD)は、耐荷重性能強化タイプです。
・方向性パターンを採用しておりますので、装着の際はサイドウォールに打刻されたローテーションマーク(➡)をタイヤの回転方向に合わせ、全てが同一方向になるように装着してください。

Assurance WeatherReady

インチ (inch)	扁平率 (%)	サイズ	総幅 (mm)	外径 (mm)	標準リム (inch)	適用リム (inch)
20	55	235/55R20 102H	245	766	7.5	6.5 ~ 8.5
19	55	235/55R19 101V	246	742	7.5	6.5 ~ 8.5
18	55	225/55R18 98V	234	706	7.0	6.0 ~ 8.0
		235/55R18 100V	246	716	7.5	6.5 ~ 8.5
		255/55R18 109V XL	264	737	8.0	7.0 ~ 9.0
60		225/60R18 100H	228	727	6.5	6.0 ~ 8.0
		235/60R18 103H	241	739	7.0	6.5 ~ 8.5

扁平率: 55 60 65 16~20インチ

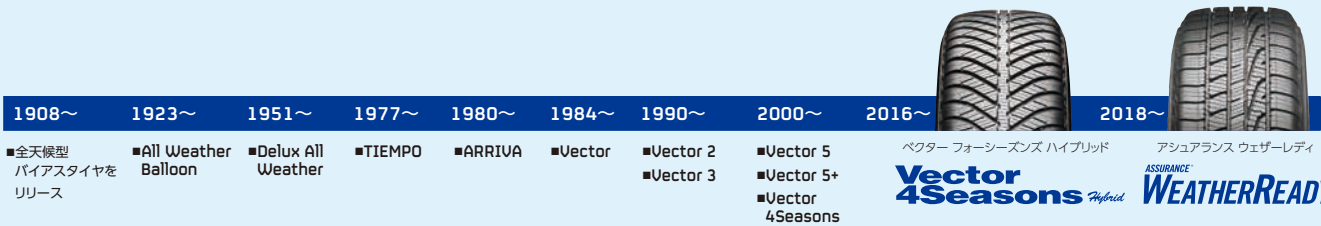
インチ (inch)	扁平率 (%)	サイズ	総幅 (mm)	外径 (mm)	標準リム (inch)	適用リム (inch)
18	65	235/65R18 106H	241	762	7.0	6.5 ~ 8.5
		215/60R17 96H	221	691	6.5	6.0 ~ 7.5
		225/60R17 99H	229	701	6.5	6.0 ~ 8.0
65		225/65R17 102H	229	724	6.5	6.0 ~ 8.0
		235/65R17 104H	241	739	7.0	6.5 ~ 8.5
16	65	215/65R16 98H	221	686	6.5	6.0 ~ 7.5

・輸入品のため事前に在庫状況をご確認ください。・全サイズチュープレスタイヤです。・XL(EXTRA LOAD)は、耐荷重性能強化タイプです。
・Assurance WeatherReadyは、左右非対称パターンを採用しておりますので、装着の際はサイドウォールに打刻された、[OUTSIDE] [INSIDE]の表示に従い正しく装着してください。
なお、Assurance WeatherReadyには回転方向の指定はありません。

110年*を越えるオールシーズンタイヤ販売実績。

*バイアスタイヤを含む

1908年に全天候型バイアスタイヤをリリース以降、グッドイヤーは110年にわたりオールシーズンタイヤのパイオニアとして駆け抜けてきました。日本においては2018年8月から新たにSUV向けに「Assurance WeatherReady」を加えてシリーズを強化し、幅広いニーズに応えていきます。



オールシーズンタイヤ
マッチングチェック

女性編

あなたのオールシーズンタイヤの
相性がズバリ分かります！

あなたに相応しい相手に、長く付き合っていけるかチェック。

- ☒ 雪国在住ではない(必須)
- ☒ いろいろなところへドライブで
出かけるのが好き！

☒ スタッドレスタイヤの保管スペースが
なくなればいいと思ってる
- ☒ コスパの高いものが好き！

☒ スタッドレスタイヤへの交換は
重労働でつらい…
- ☒ 新しくて便利なものは積極的に使いたい

☒ 家計節約情報に目がない
- ☒ 突然、雪が降りだして運転を
あきらめたことがある

☒ タイヤチェーン装着に困ったことがある

1〜3個のあなたは

相性
50%

もっと相手のことを
知ることから始めよう！

今は必要性を感じていないか
もしれないけど、興味を持った
ら気になる存在になるかも？
グッドイヤーのオールシーズン
タイヤは「用品大賞」を受賞す
るほど好評価を得て、注目を集
めているんですよ。

4〜6個のあなたは

相性
70%

相性だけでなく信頼できる
相手かどうかかも大事！

相手が信頼できるかどうかは
とっても大事な要素ですよ。
グッドイヤーのオールシーズン
タイヤは110年*以上も前から
世界で販売されていますし、そ
の性能はプロも認めているの
で信頼感◎！
※パイアスタイヤを含む

7〜9個のあなたは

相性
100%

相性バッチリ！
この出逢いは運命かも！

オールシーズンタイヤがあな
たのカーライフを変える運命
のタイヤかも！愛車のタイヤ
サイズを調べてみてはどう
ですか？乗用車ならVector
4Seasons Hybrid、SUVなら
WeatherReadyがオススメ。

オールシーズンタイヤについてもっと詳しく確認しよう！

*過酷な積雪・凍結があるエリアで走行の場合、スタッドレスタイヤをお奨めします。

お金のプロによるオールシーズンタイヤインプレッション

お金のプロ！
ファイナンシャルプランナーが体験

日常的に車を使う今関さんに、家計のコスト削減の選択肢としてタイヤの見直しは有効かどうか「ベクター フォーシーズンズ ハイブリッド」を体験してもらいました。

mama
Financial Planner

ママFP代表 ■ 今関 倫子さん

保険会社勤務を経て、
ファイナンシャルプランナーとして活躍。
子どもを持つ母親の視点も生かしつつ、
ファミリー・共働き世帯からの
保険の見直しのほか、
家計全般の相談に広く対応している。
平日・週末も車を利用。

天候にかかわらず、
車を使えるのは安心度大

今関さんは都心部に住んでいたため、独身時代は全く車に乗
らなかったというが、「子どもが生まれ仕事に復帰してから車
は必需品に。実家に子どもを預ける際や習い事のお迎え、週
末のまとめ買いなどでも車を使うことが増えました」と語る。
スタッドレスタイヤに交換した経験はなく、急な降雪に見舞わ
れると、「スタッドレスタイヤを持っている親族に送迎に行っ
てもらったり、レジャーや買い物を見合わせたりしたこともあり
ました」と明かす。
今回、初めてオールシーズンタイヤに替えてみて、「まず乾い
た路面も、今までの夏タイヤと全く違和感なく走行できたの
はうれしい驚きでした」と今関さん。これまでは降雪予想が出
ると、「子どもの送り迎えをどうしよう」といった不安がつきま
とっていたのが、「いつ雪が降っても大丈夫という安心感があ
るのも大きいですね」と語る。

お金のプロから見れば、車の維持費は決して安くはない。「節約
のために車を手放すべきか」と相談されることもあるという
が、「何が必要でムダなのかは、その人のライフスタイルや嗜
好、考え方によっても大きく変わります」と語る。
例えば、車の代わりに公共交通機関を使えば、年1〜2回の帰
省や旅行でも人数分
の交通費がかかるた
め相応の負担に。ま
た、混雑するシーズン
に小さい子どもを連
れて移動するのは気
も使うし、肉体的にも
重労働。その点、車ならば周りを気にする必要はない。
「家計管理はかかるコストの多寡ではなく、多角的な視点で判
断すべき」と言う今関さん。「趣味で車を使う方にとっては欠か
せない生活必需品ですし、私も子どもを持ってからは、育児と
仕事の両立のために大事なツールとなりました」と今関さん。
ならば、いかに車の維持費を押さえるか。「タイヤの見直しを
するのも有効な選択肢の一つ」と今関さんは語り、今後も
オールシーズンタイヤを継続して使っていく予定だ。
苛酷な積雪・凍結がある地域は別として、年数回程度の帰省
やレジャー時の降雪、浅雪路面に対応するならば、オールシー
ズンタイヤはお得な買い物の選択肢として検討する価値は
高いといえそうだ。

USER'S VOICE

お客様の声

オールシーズンタイヤは、
女性ユーザーからも好評です！

オールシーズンタイヤを愛用するドライバーの声を集めました！
ベクターによって雪道や降雪時のストレスなどからどう解放されたかユーザーの声ををご紹介します。

雪の日でも、
子どもを送り迎えできました。

愛知県 30代・女性 ベクター TOYOTA ポルテ

雪の日に、子どもを保育園に送っていくことが
できました。
マンション住まいなので、ベランダにタイヤを
保管するのがすごくストレスになっていました。
タイヤを保管する必要がなくなって本当に嬉しいです。

雪の日でも、
子どもを送り迎えできました。

北米で履いていたオールシーズン
タイヤをずっと探していました。

東京都 40代・女性 ベクター TOYOTA アイシス

以前はチェーンを装着してスキーへ行っていました。
チェーン脱着の手間がなくなり、本当に助かっています。
マンションに住んでいるので、
タイヤを保管しておく場所がありません。
オールシーズンタイヤなら保管場所が
いらないので助かりますね！
北米に住んでいたときに
オールシーズンタイヤを装着
していて、日本でも購入
できないかと探していました！

オールシーズンタイヤなら降雪地域へ
行くときの安心感が違います。

静岡県 30代・女性 ベクター HONDA フリード

今まで、年末年始にクルマで帰省する際は
夏タイヤのままチェーンを携行して、
天気が悪くならないように祈っていました。
ですがオールシーズンタイヤのおかげで安心感をもって
運転できました。年一回の帰省のために
スタッドレスタイヤを履き替えるのは面倒なので、
わが家にはピッタリのタイヤでした！
毎日の通勤に高速道路を利用するのですが、
問題なく走れます。雨の日でもしっかりと走れて、
止まるのでストレスなく走行できました。

子どもがまだ小さいので、
脱着作業は大変・・・。

滋賀県 30代・女性 ベクター Volkswagen up!

子どもの面倒を見ながら、クルマ2台分のタイヤ交換は
本当に大変でした。脱着の手間が
なくなっただけでも、本当に嬉しいです。
滋賀県でも降雪の多い地域ですが、
安心感をもって雪道も走れました。3月に
雪が降ったときも、まったくあわてずにすみました。

1年中履けて、保管場所に
困らないのは助かりますね。

神奈川県 50代・女性 ベクター TOYOTA プリウス

天候に左右されず、急な坂道でも安定したドライブが
実現できて本当に良かったです。今後も距離を伸ばして
いろんな場所へのドライブを楽しみたいです。
マンションですとベランダがタイヤの保管場所と
なりますが、オールシーズンタイヤなら不要。猛暑の熱や
冷気でゴムの劣化の心配がないのでオススメです。

女子旅

with
オールシーズン

日本グッドイヤーの本社から首都高速に乗り、東北自動車道経由で福島県のグランデコスノーリゾートへ。オールシーズン タイヤ「ベクター フォーシーズンズ ハイブリッド」と「アシアランス ウェザーレディー」を履いた2台で目指します。

そもそも

オールシーズンタイヤって？

オールシーズンタイヤは夏の路面温度が高い時でも履けて、雪の路面も走れるのは凄いです。トータルで考えたらコストが安いんですね。スタッドレスタイヤは深い雪や氷上性能に特化した性能がありますが、オールシーズンタイヤは「普段はアスファルトの上を走り、いざという時に雪の上も走れるタイヤが欲しい」というニーズを叶えてくれます。あと、タイヤ選びはタイヤと自分のフィーリングが大事だと思います。走ってトラクションやグリップ力がある方が楽しいと思う人もいます。自分自身が求める性能に合わせてタイヤを選んで欲しいですね。

DAY 2

グランデコスノーリゾートに到着！
雪での実力は！

一般道ではアスファルトが露出して雪解け水も浮いている状態ですが、違和感なく走れます。滑りやすい場所からグリップのある場所に行く不安になりますが、普通の感覚で走れますね。次にシャーベット路面。ブレーキを優しく踏めばイメージした車速を維持できる。本当に想像以上に走れるなという感じですね。



アシアランス ウェザーレディー with ハリアー

4cmほど新雪が積もっています。気温は2度。新雪の下に固まっていた雪も柔らかくなり、滑りやすい路面状況です。アクセルを軽く踏んでみると、何の心配もなく進んで行きますね。スタッドレスタイヤと比べると推進力は期待できないかなと思っていたんですけど。日常の速度で走る分には問題ないですね。



ベクター フォーシーズンズ ハイブリッド with シエンタ

シエンタに乗り換え。かなり滑りやすい場所で軽く踏んでもグイグイ進んで行きますね！でもちょっと雪が深い場所では、カーブで雪が引っ掛かる感じ。アクセルを深く踏むと若干滑りだしますが、緩めるとコロコロ前に転がって。比較的スムーズかつしなやかに走る感触もこのクルマの動きに合っていますよね。



シャーベット路面でもそこそこ進んで行けますけど、ちょっと強くブレーキを踏むとさすがに滑りますね。滑ってからアクセルの踏み込みを減らせばグリップが回復します。丁寧に操作して走るように心掛ければ、普段と変わらない感覚で扱えますね。



記念に1枚

大内宿の名物！

東京から東北へのロングドライブでしたが、冬場の路面コンディションを気にせず色んなところに行けたのが楽しかったな。那須高原SAで食べたとおとめソフトも美味しかったし、裏磐梯の宿では温泉でお肌すべすべ。昼間は大内宿名物のねぎそばを食べたし。お団子も美味しかったなあ。

DAY 1

首都高速～東北自動車道

夏タイヤの代わりにもなる汎用性

オールシーズンタイヤは扱いにくさや、乗り心地の悪さが無い。むしろタッチが優しくて思い通りに走れるので、上質な夏タイヤを履いているような感覚さえありますね。スタッドレスタイヤは、路面温度が高い夏だと摩耗しやすいのでタイヤに最適な状況とはいえません。その点、オールシーズンタイヤ

は一年を通して路面を想定して設計されているので安心感もありますね。



雨でもピタッと路面を捉える感覚！

首都高でベクター フォーシーズンズ ハイブリッドを履いたシエンタに乗っているんですが、フィーリングがとても良いんですね。東北道に入ってから時は速80キロで走っていたんですけど、雨でもグリップしている感覚がありましたね。重心が高いミニバンでもカーブで嫌なふらつきを感じにくい。とても走らせやすいタイヤだと思います。ロードノイズも少なく意外と静かでした。同乗者にも優しいタイヤですね。



しっかり感のあるタイヤ

アシアランス ウェザーレディーを履いたハリアーで東北道を北上しています。「凄く勇ましいタイヤ」という感じがしますね。荒れた路面に差し掛かるとゴツゴツとした感覚が伝わってきます。追い越しの加速ではグッときたり、ゆずられる嫌な感覚もないんですね。急に曲がったり、レーン移動した後にクルマの動きが自然と落ち着き、快適に走れて凄く良いと思います。



オールシーズンタイヤは賢い選択の一つ！

ベクター フォーシーズンズ ハイブリッド with シエンタ

降雨のアスファルト路面では夏タイヤとして機能したし、雪道では冬タイヤとして機能していた。すごく乗りやすいタイヤと思いました。初めての雪道でも、路面変化のプレッシャーが凄く少なく、より安心して走れるポイントでしたね。



アシアランス ウェザーレディー with ハリアー

普段は街乗り、週末は郊外に出かけるシーンにピッタリのタイヤでした。路面が荒れているのか滑りやすいのか、ドライバーがどういう心構えで走ればいいのか伝えてくれるのがいい。雨のアスファルト路面でも、冬の路面でも十分に活用できますね。



土地の名物を道中で楽しむのがクルマで出かける魅力！

都心部から1時間半。佐野サービスエリアは休憩するのにちょうどいい地点。ここでランチに「みみうどん・ボンゴレ・ロッソ風」を堪能しました。名物の「みみうどん」とトマトソースが絡んで、ボンゴレのアサリとの相性抜群です！



オールシーズンタイヤはタイヤ交換の手間や費用を考えると経済的で保管場所にも困らない。そして最大のメリットは雪のある場所にも行けて、行動範囲が広がることです。

藤島 知子 | 日本自動車ジャーナリスト協会 会員 | レースドライバーとしてモータースポーツの世界に、これまで毎年何らかの自動車レースに参加。レース活動をきっかけに2002年より執筆活動を開始。現在ではレース活動で培われたドライブテクニックと女性ならではの視点でモータージャーナリストとして活躍中。

※ドライバー個人の運転技量に基づく感想であるため、万人に性能を保証するものではありません。



オールシーズン タイヤって どんなタイヤ?

突然雪が降るといつものタイヤじゃ不安。だからと言って、
年に数回使うかわからないスタッドレスタイヤを買うのも家計的に・・・。

そんな悩みを解決できるタイヤがあるってホント?



突然の
雪でもあわてずに
走りたい

タイヤ交換の
出費は極力
抑えたい

スタッドレス
タイヤは
保管場所に困る

シーズン毎に
タイヤを
交換するのが
面倒

雨や雪でも
子供の送迎を
安全に
したいな

スキーに
行くのは年に一度
だけなのに

チェーンの
装着が
苦手なんだけど・・・

オールシーズンタイヤは1年中使えて コストメリットが高いタイヤです。

オールシーズンタイヤは夏季のドライ路面や雨が降って濡れた道はもちろん、雪道でも走れる全天候型タイヤです。
1年中使えるため、降雪地域でなければスタッドレスタイヤの購入やタイヤ交換の費用・手間、
保管スペースの確保がいらないのでとても経済的。子供の送迎やお買い物で日々クルマを使う方にとって、
オールシーズンタイヤは突然の雪でも安心感を持って走ることができる心強いタイヤです。

**Vector
4Seasons** Hybrid

ベクター フォーシーズンズ ハイブリッド

**ASSURANCE[®]
WEATHERREADY**

アシュアランス ウェザーレディ

SUV対応

